

お知らせ

2015年(平成27年)9月9日

資料提供先:

山口県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政滝町クラブ

たわらやま とよた
山陰道(俵山～豊田間)の計画について
皆さまのご意見をお聞かせください

山陰道(俵山～豊田間)の計画について、地域の皆さまや道路を利用される方からご意見をお伺いし、道路計画に反映するためのアンケート調査及びヒアリング調査を行います。

○調査期間:(アンケート)平成27年9月14日(月)～10月16日(金)(予定)
※作業の都合により配布日が前後する場合があります。

: (ヒアリング)平成27年10月中旬までに実施予定

○調査内容:(別添1参照)

・長門市俵山から下関市豊田間の「道路交通に関する現在の課題」、「地域の将来も踏まえた持たせるべき道路機能」について

○調査対象・実施方法:

調査区分	対象	実施方法
アンケート調査	地域住民の方	・郵送にて直接配布により実施 【配布地域】 長門市(旧長門市、旧三隅市、旧日置町、旧油谷町) 下関市(旧菊川町、旧豊田町) 美祢市(旧美祢市)
	山口県内企業・事業所、当該区間を利用される県外企業	・郵送にて直接配布により実施
	道路利用者の方など	・道の駅、観光地、官公庁等(※注)にてアンケート表を配布 ・WEBアンケートを実施
ヒアリング調査	関係自治体や関係団体、物流・観光事業者の方など	・訪問等によりインタビュー形式のヒアリング実施

(※注)道の駅、観光地、官公庁等のアンケート設置箇所は別添2参照

問い合わせ先: 国土交通省中国地方整備局 山口河川国道事務所

副所長

計画課長

ひらやま かずひろ

平山 和弘

よしだ まさと

吉田 真人

TEL 0835-22-1819(直通)

URL <http://www.cgr.mlit.go.jp/yamaguchi/>

本調査は、山陰道(俵山～豊田)を計画するにあたり、皆さまの生活に役立つ道路とするため、周辺地域の皆さまにご意見を伺うものです。

これまで、山陰道(三隅～小月)については、昨年度実施したアンケート調査により、地域の皆さまに現在の道路の課題をお伺いしながら、優先整備区間として「三隅～長門」「俵山～豊田」を選定したところ です。

今回のアンケート調査では、優先整備区間の1つである「俵山～豊田」について、概ねのルート・構造を検討するため、改めてお伺いするものです。

アンケート調査は2回を予定しており、第1回アンケートでは、地域の皆さまが日頃から感じておられる道路交通面での課題や当地域に求められる道路の役割等について、ご意見をお聞きします。本アンケート調査にご協力いただきますようお願いいたします。

長門市(旧長門市、旧三隅町、旧日置町、旧油谷町)、下関市(旧菊川町、旧豊田町)、旧美祢市の全世帯を対象にアンケート用紙を配布し、回答をお願いしています。

返送いただいたはがきは、国土交通省山口河川国道事務所で集計を行います。

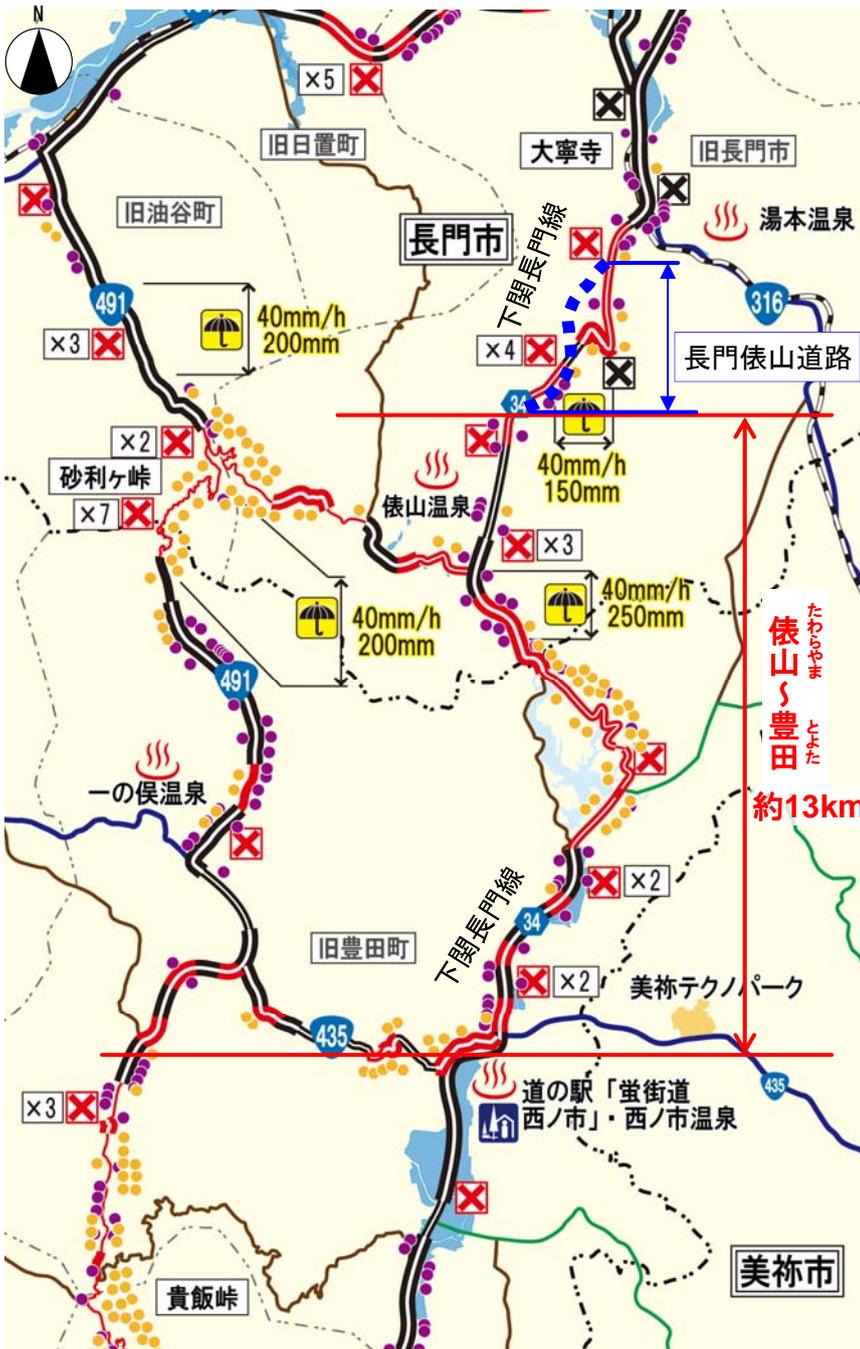
■ 山陰道は、総延長380kmの高規格幹線道路です。

- ▶ 山陰道は、鳥取県鳥取市から島根県を經由し山口県下関市に至る高規格幹線道路です。
- ▶ 現在、山口県内では萩ICから三隅IC間が開通しており、長門俵山道路として、(仮称)長門ICから(仮称)小原IC間の整備を権限代行により国土交通省が進めています。
- ▶ 山陰道の未整備区間のうち、「俵山～豊田」は優先的に取り組む区間として選ばれています。

■ このアンケートの対象は、俵山～豊田の区間です。



俵山～豊田間の国道491号及び下関長門線の現状



道路の構造

- ▶ 国道491号は砂利ヶ峠周辺で幅員が狭く急カーブ、急勾配が連続しています。
- ▶ 下関長門線では豊田湖周辺で急カーブ区間が集中しており、小型車のすれ違いが困難なトンネルが存在しています。



▲平面線形不良箇所

災害の状況

- ▶ 土砂災害危険箇所等も多く存在しており、砂利ヶ峠、豊田湖周辺では防災上脆弱な箇所が集中しています。
- ▶ 砂利ヶ峠、豊田湖周辺においては、過去より災害が多数発生し、異常気象時には俵山地区は孤立します。



▲被災状況

通行止めの状況

- ▶ 当該区間には事前通行規制区間（規制基準：連続雨量200mm[国道491号]及び250mm[下関長門線]）が存在しています。
- ▶ 交通事故や災害により10年間（H16～H25）に、国道491号（俵山～豊田）では10回通行止めが発生し、下関長門線（俵山～豊田）では8回通行止めが発生しています。



▲通行止め状況

道路ネットワークと交通状況

- ▶ 当該区間は、高規格道路ネットワークにおいて、現在事業がなされていない区間です。
- ▶ 国道491号（俵山～豊田）の交通量は、約1,100台/日（うち大型車約100台/日）、下関長門線（俵山～豊田）の交通量は、約3,100台/日（うち大型車約300台/日）です。



▲道路ネットワークの状況

凡例		
車線数	対象道路	うち平面線形不良箇所 (曲線半径20m未満)
2車線	==	==
	(道幅が狭い区間) ※1	(道幅が狭い区間) ※1
1車線	—	—
	(すれ違い困難区間) ※2	(すれ違い困難区間) ※2

凡例	
防災点検要対策箇所 ※3	●
土砂災害危険箇所 ※4	●
災害通行止め箇所(発生回数) ※3	⊗
事故通行止め箇所	⊗
通行規制区間(規制基準: 連続雨量 連続雨量)	⊗
洪水時浸水想定区域	■

※1 車道幅6.0m未満
 ※2 車道幅4.0m未満
 ※3 道路防災点検により対策が必要と判断された箇所
 ※4 土石流、地すべり、急傾斜地の崩壊が発生するおそれのある箇所

アンケートにお答えください。 (回答は返信用のはがきに記入してください。)

質問1 「俵山～豊田間」の国道491号及び下関長門線には、どのような交通課題があると思いますか？
以下の①～⑤の課題について、**5段階評価**してください。
※現状について分からない方は、「分からない」の欄に「○」を付けてください。

<5段階評価> 5. 強くそう思う 4. ややそう思う 3. どちらとも言えない 2. あまりそう思わない 1. 全くそう思わない

- ① 交通渋滞や低速車による走行阻害により、円滑に走行できない
- ② 災害時の通行止めの発生により、大きな迂回を強いられる
- ③ カーブや急な坂、幅員狭小区間があり、快適に走行できない
- ④ 交通事故が多く、安全に通行できない
- ⑤ 地域の支所や公民館等の公共施設、商業施設等へのアクセスが悪く日常生活の利便性に課題がある
- ⑥ その他（自由回答）

質問2 この地域の道路を利用する際に、「俵山～豊田間」にはどのような道路機能を持たせるべきだと思いますか？地域の将来(10～20年後)も踏まえ、以下の①～⑧の道路機能について、**5段階評価**してください。

<5段階評価> 5. 強くそう思う 4. ややそう思う 3. どちらとも言えない 2. あまりそう思わない 1. 全くそう思わない

- ① カーブや急な坂が少なく、広い道路を快適に走行できること
- ② 災害に備え、広域的な支援ルートが確保できること
- ③ 通過交通と地域内交通が分離され、安全かつ円滑に通行できること
- ④ 交通事故を少なくできること
- ⑤ 港湾や生産拠点、消費地との連絡性が良く、広域物流の効率化や円滑な物資等の輸送ができること
- ⑥ 観光や地域間交流を促進できること
- ⑦ 救急病院への移動や広域的な救急搬送が円滑にできること
- ⑧ 主要な地域との連絡性が良く日常生活の利便性が高いこと
- ⑨ その他（自由回答）

質問3 その他、この区間の道路整備の必要性や今後の方向性などについて、ご意見がありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。ありがとうございました。

■回答方法

- 回答は、右記の返信用のはがきに記入し、切り取って郵便ポストに投函してください。

■締め切り

• **平成27年10月16日(金)まで**

に投函願います。

キリトリ線

質問1について、お答えください <5段階評価> ※現状について分からない方は、「分からない」の欄に「○」を付けてください。						
交通課題	あなたの評価の程度				分からない	
①交通渋滞や低速車による走行阻害により、円滑に走行できない	5	4	3	2	1	<input type="radio"/>
②災害時の通行止めの発生により、大きな迂回を強いられる	5	4	3	2	1	<input type="radio"/>
③カーブや急な坂、幅員狭小区間があり、快適に走行できない	5	4	3	2	1	<input type="radio"/>
④交通事故が多く、安全に通行できない	5	4	3	2	1	<input type="radio"/>
⑤地域の支所や公民館等の公共施設、商業施設等へのアクセスが悪く日常生活の利便性に課題がある	5	4	3	2	1	<input type="radio"/>
⑥その他(自由回答)						
質問2について、お答えください <5段階評価>						
道路機能	あなたの評価の程度				分からない	
①カーブや急な坂が少なく、広い道路を快適に走行できること	5	4	3	2	1	<input type="radio"/>
②災害に備え、広域的な支援ルートが確保できること	5	4	3	2	1	<input type="radio"/>
③通過交通と地域内交通が分離され、安全かつ円滑に通行できること	5	4	3	2	1	<input type="radio"/>
④交通事故を少なくできること	5	4	3	2	1	<input type="radio"/>
⑤港湾や生産拠点、消費地との連絡性が良く、広域物流の効率化や円滑な物資等の輸送ができること	5	4	3	2	1	<input type="radio"/>
⑥観光や地域間交流を促進できること	5	4	3	2	1	<input type="radio"/>
⑦救急病院への移動や広域的な救急搬送が円滑にできること	5	4	3	2	1	<input type="radio"/>
⑧主要な地域との連絡性が良く日常生活の利便性が高いこと	5	4	3	2	1	<input type="radio"/>
⑨その他(自由回答)						
質問3について、お答えください <自由回答>						

キリトリ線

今後の手続きの流れ

アンケートのお問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局
山口河川国道事務所
担当: 計画課
☎ 0835-22-1819

安心して快適な
地域づくりのために
みなさまのご意見をお待ちしております。



計画段階評価の流れ

社会資本整備審議会道路分科会
中国地方小委員会(H27.4.2)
【山陰道(三隅～小月)】
・優先整備区間の検討、選定 等

優先整備区間の選定
(三隅～長門、俵山～豊田)

(俵山～豊田)

中国地方小委員会

地域のみなさま、関係機関、
企業等への意見聴取【第1回】

中国地方小委員会

地域のみなさま、関係機関、
企業等への意見聴取【第2回】

中国地方小委員会

新規事業採択時評価

事業化

今回のアンケートはこの段階です

※計画段階評価とは、公共事業の実施過程の透明性を一層向上させる観点から、地域の声を聞きながら計画段階において事業評価を行う取り組みです。

□ : 計画段階評価の手続き範囲

●三隅～長門についても、今後アンケートを実施する予定です

郵便はがき

7 4 7 - 8 7 9 0

料金受取人払郵便

防府局

承認

893

山口県防府市国衙1-10-20

サンプル

国土交通省 中国地方整備局
山口河川国道事務所
計画課



◆あなた自身のことについて【記入または該当する番号に○をつけてください】

住所 〒 _____ 県 _____ 市・郡 _____ 町 _____

性別 ① 男性 ② 女性 年齢 _____ 歳代 _____

◆俵山～豊田間の国道491号及び下関長門線(以下「対象路線」)の普段の自動車利用状況について【該当する番号に○をつけてください】

Q. 現在の対象路線を自動車で利用する頻度を教えてください。
① ほぼ毎日 ② 週2～3回程度 ③ 月2～3回程度
→①②③を選ばれた方は《下段》の質問へ

④ ほとんど利用しない ⑤ 利用したことがない
→④⑤を選ばれた方は《裏面》の質問へ

Q. 対象路線の自動車による主な利用目的を教えてください。
① 通勤 ② 通学 ③ 家事・買い物
④ 仕事 ⑤ 観光・レジャー ⑥ その他(_____)

Q. 目的地を教えてください。
① 萩市 ② 長門市 ③ 下関市 ④ 美祢市
⑤ 北九州市 ⑥ その他(_____) 《裏面》の質問へ→

※)本アンケートでお答えいただいた意見および個人情報、他の目的で使用したり、第三者に使用させたりすることは一切いたしません

住

アンケート常設箇所名簿

	施設名
1	道の駅 おふく
2	道の駅 蛍街道西の市
3	道の駅 北浦街道ほうほく
4	道の駅 きくがわ
5	道の駅 長門峡
6	道の駅 願成就温泉
7	ドライブイン みちしお
8	ルネッサながと
9	湯本温泉
10	俵山温泉
11	一の俣温泉(一の俣グランドホテル、一の俣観光ホテル)
12	豊田ホテルの里ミュージアム
13	秋吉台、秋芳洞
14	長門市役所 本庁
15	長門市役所 三隅支所
16	長門市役所 日置支所
17	長門市役所 油谷支所
18	下関市役所 本庁
19	下関市役所 菊川総合支所
20	下関市役所 豊田総合支所
21	下関市役所 豊浦総合支所
22	下関市役所 豊北総合支所
23	下関市役所 小月支所
24	美祢市役所 本庁
25	美祢市役所 美東総合支所
26	美祢市役所 秋芳総合支所
27	山口県 長門土木建築事務所
28	山口県 下関土木建築事務所
29	国土交通省山口河川国道事務所